

第2回 弊社社員の出身地別 各地のソウルフード紹介

ここでは、「ソウルフード」を地域特有の料理もしくは、その地域で親しまれている郷土料理ということで、弊社社員の出身地をもとに調べ紹介しています。第2回目は、訓子府町で親しまれている「たれカツ丼」を紹介します。

食事処 福よしの たれカツ丼

※餃子とプリンが別メニューです
 プリンは本誌No.27で紹介



常呂郡 訓子府町

特製醤油だれの 「たれカツ丼」

カツ丼といえば、卵でとじてあるカツ丼を思い浮かべるとありますが、私の生まれ育った訓子府町では「たれカツ丼」といって、特製のタレがかかったものが一般的です。小さいころからこれで育ち、中学の社会学習で訓子府町ならではの食文化と知り、驚いたことを思い出します。

町内には、カツ丼を出しているお店は数軒ありますが、父がお店の常連だという「福よし」さんのたれカツ丼は、甘じょっぱい醤油ベースのタレが、サクサクのカツにかかっていてイチバンなじみ深く、今回の取材でも食しましたが、ふる里に帰ってきた安堵感に包まれました。

お食事処 福よし

取材協力 常呂郡訓子府町元町 37 TEL.0157-47-2057
 営業時間/11:00~14:00、17:00~21:00
 定休日/毎週日曜日 駐車場完備

訓子府町のイベント紹介

北見市に隣接する人口約5200人の農業が主産物の町です。オホーツク管内では面積がいちばん小さく、平成28年に開基120年を迎えました。



● 銀河公園まつり

心地よい日の中、焼肉やビールが飲みます。キッズアドベンチャー、たれカツ丼フェア、音楽ステージなど。
 6月上旬/旧駅舎裏の銀河公園 (主催:訓子府商工会)

● ふるさとまつり

行灯パレードや花火、ラジオ公開録音「歌と笑いのステージ」や青年団によるイベント、焼き肉コーナー、特産品販売コーナーなど。
 7月上旬/末広多目的広場ほか (主催:訓子府町産業観光振興協議会)

● 豊年盆踊り

子ども盆踊り・仮装盆踊り、よされ盆踊り、一般仮装盆踊りなど。
 8月中旬/訓子府町歴史館駐車場 (主催:訓子府町産業観光振興協議会)

● 秋まつり

緑日屋台村、芸能ステージ、カラオケのど自慢、奉納余興ステージなど
 9月中旬/訓子府町歴史館駐車場 (主催:訓子府町商工会)

● さむさむまつり

町民手作りの雪像や氷の滑り台、綱引き、キャラクターショーなど子供から大人まで楽しめるイベント
 2月上旬/訓子府町公民館前特設会場 (訓子府町産業観光振興協議会)

今年も町内会の冬アカ一掃作業



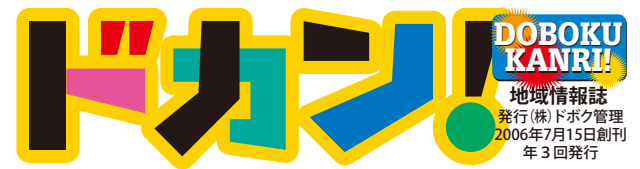
すっかり雪の解けた4月17日、毎年行っている町内会の冬アカ一掃に今年も参加しました。スクールゾーンに指定されてる本社周辺の道路や歩道を全社員が出てきれいに清掃しました。

建設コンサルタント業・測量業・補償コンサルタント業・建築設計
 ISO 9001 : 2008 認証登録



株式会社ドボク管理

本社 ●〒090-0801 北見市春光町1丁目24番地3 TEL.0157-26-3321 FAX.0157-22-7508
 札幌支店 ●〒001-0011 札幌市北区北11条西2丁目2番17号 TEL.011-708-0708 FAX.011-708-7700
 旭川支店 ●〒070-0831 旭川市旭町1条13丁目688番144 TEL.0166-54-7270 FAX.0166-51-1363
 網走出張所 ●〒093-0076 網走市北6条西3丁目3番地 TEL.0152-43-4150 FAX.0152-43-4160



発行(株)ドボク管理
 2006年7月15日創刊
 年3回発行
<http://www.dobokukanri.co.jp/>



NO.34
 2017.6.15

果樹園のいちごハウスにて

ドボク管理 中学校での測量体験実習

特集 オホーツク地域の 果実狩りスポット

株式会社ドボク管理

北見市内の中学生を対象に 測量の体験学習を開催

地域貢献の一環として『建設業界に興味を持ってもらうきっかけ』となればと昨年から始めた「測量体験」の課外授業を今年も実施させていただきました。

北見市立小泉中学校の2年生全クラスを対象に測量の日(6月3日)を前に行いました。

各クラス1時限ずつの短い時間でしたが、同校の運動会のコース整備としてTS(トータルステーション)やGNSS(グローバルナビゲーションサテライトシステム)などを使いコースの位置出しを生徒さん個々が機器にふれての実践学習でした。

TS(トータルステーション)を用いた、角度、距離によるコースの位置出し手法では、出したい方向に機器が自動で動作する様に、驚く生徒達、また、遠くの対象物が大きく見えたり、反射鏡での測定ではmm単位での測定が簡単にできてしまうことに、興味津々でした。



実習で使うピンの準備



打ち込んだピン



2年A組の生徒さんたち



クラスを3班に分けて測量体験

GNSS測量機器を用い、人工衛星の電波を受信して行う位置誘導による位置だしでは、誘導される方向に進むことや、アンテナポールを垂直に立てることに四苦八苦しながらも、測量の実践を体験していました。また、最近話題のドローンを用いた測量については、諸事情によりグラウンドで飛行はできませんでしたが、ド



測量機器に興味津々



説明を受ける生徒さん



2年B組の生徒さんたち



「北海道通信」5月17日付掲載記事

下記のQRコードから掲載された記事をご覧ください



ドボク管理のHPにリンク

ローンの機材や運用時の話などを含め、肌寒い中、有意義な時限になったのかなと感じました。

このような機会を与えてくださった校長先生はじめ、教職員の皆様に御礼申し上げます。今年も無事実施出来たことに感謝いたします。



測量体験する生徒さん

測量体験した 生徒さんの感想

『もともと機械的なものに興味がありましたが、今日この測量機器を使った体験学習を機会に測量という仕事に興味をもちました』『楽しかったです。機会があれば是非またやりたいなと思いました』など、うれしい感想をいただきました。



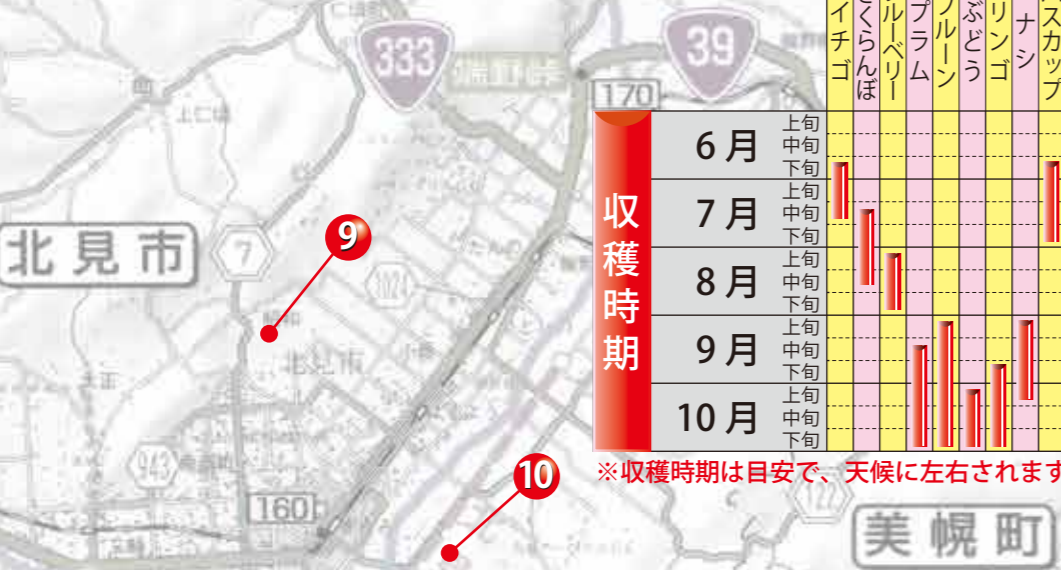
2年C組の生徒さんたち

オホーツク地域の 果実狩りスポット

北見市・網走市・大空町・小清水町

No.	名称&営業時間他 (平成29年3月現在/編集部調べ)	入園料 (中学生以上が大人料金)	主な果実							
			イチゴ	サクランボ	ブルーベリー	プルム	ぶどう	リンゴ	ナスカップ	
1	若井農場 営業時間/10:00~16:00 網走市字八坂 16 TEL.0152-43-5753	大人 500円 小人 300円 持帰り 100g 120円	●	●						
2	川淵農場 営業時間/10:00~16:00 網走市字八坂 68-4 TEL.0152-44-2900	大人 500円 小人 300円 持帰り 100g 120円	●							
3	栗生農場 営業時間/10:00~16:00 網走市字中園 235-4 TEL.0152-46-2977	大人 500円 小人 300円 持帰り 100g 130円	●							
4	よこやま果樹園 営業時間/10:00~16:00 網走市字中園 358-6 TEL.0152-48-2942	大人 500円 小人 300円 持帰り #100g150円 #100g100円	●	●	●	●	●	●	●	●
5	立花農園 営業時間/10:00~16:00 網走市字音根内 183-23 TEL.0152-46-3002	大人 500円 3歳~5歳未満 300円 持帰り 100g 120円	●							
6	網走観光フルーツ園 営業時間/10:00~16:00 網走市天都山 223 TEL.0152-43-4560	大人 サクランボ1,000円 梨 600円 小人 # 800円 # 500円 幼児 # 600円 # 400円	●	●	●	●	●	●	●	●
7	ほどほど舎(有)苅込農産 営業時間/10:00~16:00 小清水町止別 218 TEL.0152-67-2210	大人 700円 小人 500円 幼児(3歳以上) 300円	●							
8	武信小果樹園 営業時間/10:00~16:00 大空町女満別本郷 323-8 TEL.0152-74-3267	大人 ハスカップ 200円 ブルーベリー 400円 小人 # 200円 # 200円 持帰り #100g 150円 #100g 150円	●		●					●
9	篠根果樹園 営業時間/10:00~16:00 北見市昭和 213-3 TEL.0157-25-5502	入園料 なし 持帰り 1kg 650円							●	
10	十字ヶ丘農園 営業時間/09:00~17:00 北見市川東 434 TEL.0157-25-3091	大人 600円 小学生 500円 4歳以上 400円							●	

※入園料や営業時間が変更になっている場合もあります。



道内で「果実狩り」と聞くと、余市や仁木を思い浮かべる人も多いと思いますが、オホーツク地域の北見や網走でも楽しめるところがあります。今回はそういうスポットを紹介します。



編集後記 日ごろ口にするものは、遠い産地のものが多く、流通の具合で採れてから時間が経っているのか美味しさはそれなりと感じる。今回新鮮なものに出会えると楽しみにしていたいちご狩りの取材は、本業の都合で同行できなかった。収穫期はお天候の影響もあり二週間もなくひと週末で終了し、日程再調整もままならず食べ損ねたのは残念無念。(豊原 元)